



2013年 11月号

森の神様に会いに行こう

森には神様がいらっしゃいます。
数百年、時には千年以上もの
長き時間を、ただじっとそこにいて、
森を、いのちを、守りつづけてくれました。
さあ、みなさん森の神様に 会いに行きましょう。

今回は長野県へ向かい『小黑川のみずナラ』と出会ってきました。

樹齢300年以上、樹高33m、幹周9.4mです。みずナラで国の天然記念物に指定されているのはこの樹だけです。静かな山間の少し開けた場所で、のびのびと四方八方へ手を広げるように枝を伸ばして、そびえ立っていました。

しかし平成24年6月に北側の2本の太枝が折れてしまいました。現在はバランスを保つ為に支柱やワイヤーによる対策が行われています。見る方向によっては、片腕を失ってしまったような痛々しさで、自然の現象とは言え悲しい姿です。つつい「頑張れ！」と励ましたい思いでいっぱいになりました。残された幹や枝は、変わらず時を刻み生き続けています。阿智村では、今後も保護をつづけ、今の状態を見守っていくそうです。私としてもこれからを見守っていききたいと思う樹となりました。(すぎうら)



平成23年10月の姿



平成25年10月の姿



【道案内】

「園原IC」から屋神温泉方面へ進むと国道256号線に当たります。左折して南木曽方面へ進み、「旧清内路村役場」を通過、次ぎに、「清内路小」を過ぎ、300mほどの「清内路中」を過ぎてすぐの丁字路を山道へと入ります。山道入口の左手に看板があり案内順に進みます。集落を過ぎしばらく看板が無くなる箇所がありますが、1本道だから大丈夫です。駐車スペース、休憩所もあります。〔長野県下伊那郡阿智村(旧清内路村)小黑川〕

